

生きる仲間

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可
H・S・K通巻277号

◎発行日 平成7年4月10日
(毎月10日発行)

◎編集 札幌腎臓病患者友の会
札幌市東区北18条東1丁目
喫茶クインテス内

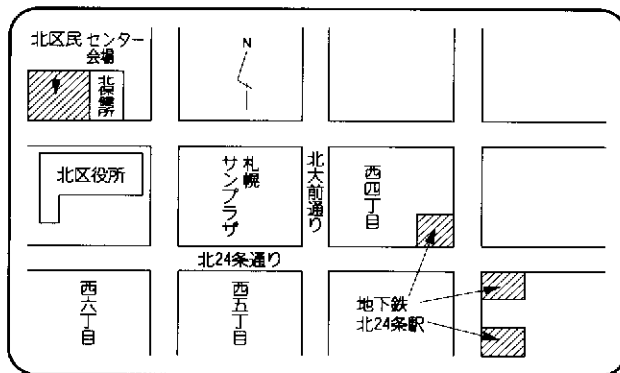
◎発行所 北海道身体障害者団体
定期刊行物協会

平成7年度 第20回 札幌腎友会定期総会議案

日時：平成7年5月14日(日) AM10:00~12:00

場所：札幌市北区北25条西6丁目

札幌市北区民センター3階講義室



■総会会場案内図

総会のご案内について

上記のとおり総会を開催致しますので、ぜひご出席して下さい。

なお、当日都合により出席出来ない方は、総会の運営上委任状提出者とみなし議事議決の権限を議長に委任するものとします。

総会当日は、この議案書を必ずご持参して下さい。

札幌腎臓病患者友の会

第20回総会次第

1. 開会のあいさつ 10:00
2. 黙とう
3. 会長のあいさつ
4. 来賓のあいさつ
5. 祝電、メッセージ披露
6. 議長選出
7. 報告事項
 - (1) 平成6年度 活動報告
 - (2) 平成6年度 決算報告
 - (3) 平成6年度 監査報告
8. 審議事項
 - (1) 平成7年度 活動方針(案)
 - (2) 平成7年度 予 算(案)
 - (3) 平成7年度 新 役 員(案)
 - (4) そ の 他
9. 閉会のあいさつ 12:00

平成六年度活動報告

はじめに

平成六年度は、景気が停滞しているなか、阪神大震災が起き、あわただしい年になりました。札幌腎友会も二十周年を通過したなかで、十月一日より有料道路料金の身障者割引が私達にも適用になりました。

一方、透析医療費の一部包括化

主な経過報告

●平成6年

- 4月12日 第1回20周年記念行事実行委員会（クインテス12名）
- 5月8日 第19回定期総会・総会記念講演会・河口道夫先生（ホテルユニオン4階大樹の間77名）
- 5月21日 第1回レクリエーション実行委員会（クインテス6名）
- 6月9日 機関紙『生きる仲間』編集委員会（クインテス4名）
- 6月14日 第2回20周年記念行事実行委員会（クインテス6名）
- 7月3日 第3回20周年記念行事実行委員会（クインテス5名）
- 7月5日 第1回炊事遠足実行委員会（クインテス10名）
- 7月9日 第4回20周年記念行事実行委員会（クインテス7名）
- 7月24日 第1回幹事会（北区民センター26名）

8月7日 燃えれわが街⁹⁴腎提供登録キャンペーン（札幌中央公園2名）

- 8月7日 第2回炊事遠足実行委員会（クインテス15名）
- 8月28日 炊事遠足（支笏湖モーターラップキャンプ場81名）
- 8月31日 機関紙『生きる仲間』第29号発行
- 9月1日 腎提供登録キャンペーン実行委員会（クインテス8名）
- 9月11日 腎提供登録キャンペーン雨天延期
- 9月13日 第5回20周年記念行事実行委員会（難病センター7名）
- 10月2日 腎提供登録キャンペーン（大通3・4丁目53名）
- 10月18日 第6回20周年記念行事実行委員会（クインテス9名）
- 10月23日 札幌腎友会結成20周年記念祝賀パーティー（ホテルKKR札幌5階丹頂の間150名）
- 10月27日 機関紙『生きる仲間』編集委員会（クインテス5名）
- 11月20日 第2回幹事会（北区民センター26名）
- 12月10日 札幌腎友会結成20周年記念誌『生きる仲間』発行
- 12月20日 機関紙『生きる仲間』30号発行

●平成7年

- 1月7日 サポテンの会新年会（つば八北24条店8名）
- 1月15日 幹事新年会（パークホテル11階17名）
- 1月19日 機関紙『生きる仲間』編集委員会（クインテス7名）
- 2月19日 ポウリング大会実行委員会（クインテス5名）
- 3月10日 親睦ポウリング大会（青木ボウル76名）
- 3月14日 機関紙『生きる仲間』31号発行
- 3月26日 三役会議（クインテス4名）
- 第3回幹事会（北区民センター29名）

主な活動報告

1 会員の拡大と組織の強化

今年度も、いろいろな活動や行事を通して会員の確保と組織の強化につとめて参りましたが、会員数九百七十五名、組織率四〇％位と現状維持の水準であったと思います。都市における組織づくりの難しさを物語っています。平成七年度へ向けて課題を残しました。

2 札幌腎臓病患者友の会結成二十周年記念事業

平成六年十月二十三日(日曜日)札幌腎友会二十周年記念祝賀パーティーが、ホテルKKR札幌において盛大に開催されました。当日は百五十名の参加を得、透析十年・二十年以上の表彰をし、お互いを励ましたたえあいました。

このパーティーの開催には、半年余りの時間をかけ、実行委員や多くの方々のご協力により開催されたものです。

また十二月十日には、二十周年記念誌「生きる仲間」を発行しました。



30周年記念祝賀パーティー(KKR札幌)

3 親睦交流活動

(1) モエレ健康センターレクリエーション(七月三日)

バス・マイカーで現地集合、三十五名の参加でした。着くやいなや風呂へと直行、色々な風呂へ出



モエレ健康センターにて

たり入ったり、すっきり汗を流して、日頃のかゆみもどこえやら、入浴後は、お楽しみの食事・ビンゴゲーム・カラオケと有意義に一日を過ごしました。

(2) 炊事遠足(八月二十八日)

例年がない厳しい暑さのなか、炊事遠足が八月二十八日(日曜日)支笏湖モーラップキャンプ場で会員家族など八十数名の参加で行われました。

お決まりの、豚汁・ジンギスカン、湖畔での食事は格別です。そしてビンゴゲームにお玉リレーで



支笏湖モーラップ炊事遠足

した。来年度もどうぞご期待下さい。

(3) 親睦ボウリング大会(二月十九日)

新春ボウリング大会が平成七年二月十九日(日曜日)すずきの青木ボウルで、七十六名が参加して開催されました。

今年も男女別で表彰、応援にかけつけた方にも抽選会があり、多くの方に賞品があたり、好評を得ていました。

来年もたくさんの方の参加をお待ちしております。



ボウリング大会(青木ボウルにて)

(4) 医療講演会(五月八日)

第十九回定期総会記念講演会が平成六年五月八日(日曜日)ホテルユニオンにて七十七名の参加者で開催されました。

演題は「透析療法で現在解決されていない諸問題について」というもので、河内内科クリニック院長河口道夫先生に、たいへん分かりやすく講演していただき、好評でした。



総会記念医療講演会

4 腎提供登録に関する運動

腎提供登録キャンペーンは、暖かい九月十一日を予定致しましたが、あいにくの雨で延期して、十月二日大通り三・四丁目に於いて実施されました。当日は大変良い天気に恵まれ、会員・家族・医療スタッフ・腎バンク・道や市の保健予防担当者・スノーライオンズクラブ・腎移植者の会・道難病連など五十三名の参加で開催されました。また例年通り、地下街で十月十

五・十六日の二日間腎臓移植パネル展、八月七日には「燃えれ(モエレ)わが街'94」に参加、多くの方々のご協力により、いずれも多数の腎臓バンク登録者があり、成果をあげております。

5 国会請願署名募金運動及び阪神大震災救援募金運動

平成六年度も第二十四次「腎疾患総合対策」の署名を行いました。



腎提供登録街頭キャンペーン



幹事の新年会(パークホテルにて)

この運動は毎年同じことの繰り返しですが、国に対する唯一の請願署名なので欠かすことは出来ません。今年度も会員の皆様のおかげで、多くの署名募金が集まりました。

それから、JPCの署名にも取り組みました。

また、兵庫県南部を震源とする大地震が発生し、多くの被災者が出て、透析患者にも死傷者が出ました。さっそく全腎協より募金の要請があり、会員の皆様の心ある救援金を、道腎協を通して全腎協へ送りました。

国会請願署名募金運動と阪神大震災救援募金運動の結果は次頁のとおりですので報告します。

国会請願署名募金及び阪神大震災救援募金結果報告

施設名	全 腎 協		J P C		阪神大震災
	署名	募金	署名	募金	募金
札幌北クリニック	964	111,000	550	4,500	35,377
札幌北榆病院	700	36,300	390	1,500	53,967
石川医院	360	10,100	190	2,400	0
田島クリニック	890	16,700	360	2,000	18,257
渡井医院	405	32,000	276	4,000	32,000
三樹会病院	215	10,000	203	2,000	17,192
中野医院	260	16,000	170	5,000	28,147
勤医協丘珠病院	560	23,400	336	3,000	10,313
仁榆会病院	510	25,100	300	11,500	10,693
宮の森記念病院	300	19,500	160	500	35,558
クリニック1・9・8札幌	0	0	0	0	0
市立札幌病院	50	10,000	50	1,000	0
札幌東クリニック	122	29,600	115	6,302	0
いのけ医院	531	500	281	500	0
南一条病院	360	20,500	220	2,000	44,500
佐藤医院	150	3,500	130	700	5,130
光星泌尿器科医院	140	2,000	80	0	35,830
清田泌尿器科	137	8,621	90	500	0
仁愛会外科クリニック	20	2,200	27	3,200	0
河口内科クリニック	0	0	0	0	0
幌南病院	130	4,500	90	0	6,500
手稲溪仁会病院	111	6,200	79	500	19,500
坂泌尿器科病院	70	2,000	50	0	3,000
札幌中央病院	0	0	1	1,000	4,407
北三条泌尿器科クリニック	120	4,000	100	2,000	10,000
北海道泌尿器科記念病院	0	0	0	0	0
橋本内科クリニック	211	22,100	181	1,300	21,463
札幌鉄道病院	40	1,000	20	500	4,000
うえと医院	70	0	40	0	3,000
札幌セントラルクリニック	10	0	10	0	0
サン内科・外科病院	80	0	71	0	17,000
芸術の森泌尿器科	30	0	30	0	3,000
兼古循環器クリニック	170	7,000	80	1,000	12,000
自衛隊札幌病院	0	1,000	0	1,000	2,000
N T T 札幌病院	3	0	3	0	2,500
新井田医院	0	0	0	0	0
石狩病院	0	0	0	0	0
個人会員	114	6,600	64	1,000	26,000
合 計	7,833	431,421	4,746	58,902	463,931

札幌腎友会還元金(全腎協募金35%)150,997円、J P C還元金なし 今年度の全腎協国会請願は3月30日に行われました。

6 難病連協力販売あっせん事業

今年度も、難病連の資金造成事業に協力いたしました。結果は次のとおりです。

(1) 花火販売結果報告

施設名	売上額	施設名	売上額
札幌北クリニック	13,700	光星泌尿器科医院	7,900
札幌北楡病院	17,200	札幌セントラルクリニック	31,600
石川医院	13,400	サン内科外科病院	27,700
田島クリニック	30,600	兼古循環器クリニック	27,500
渡井医院	29,200	芸術の森泌尿器科	31,000
三樹会病院	6,100	白鷺隊札幌病院	2,200
中野医院	9,400	石狩病院	5,400
宮の森記念病院	36,600	N T T 札幌病院	10,700
		合計	300,200

(2) ピアガーデン利用券販売結果報告

施設名	売上額	施設名	売上額
札幌北クリニック	160,000	光星泌尿器科医院	5,000
三樹会病院	20,000	北三条泌尿器科クリニック	5,000
勤医協丘珠病院	10,000	合計	200,000

(3) 正月飾り販売結果報告

施設名	売上額	施設名	売上額
札幌北クリニック	177,700	橋本内科クリニック	14,900
石川医院	23,950	うえと医院	13,850
勤医協丘珠病院	16,800	札幌セントラルクリニック	56,100
中野医院	38,300	サン内科外科病院	43,900
宮の森記念病院	16,800	芸術の森泌尿器科	17,200
南一条病院	11,050	兼古循環器クリニック	31,600
光星泌尿器科医院	20,000	N T T 札幌病院	7,850
清田泌尿器科	11,650	石狩病院	36,500
手稲溪仁会病院	24,900	個人 佐々木英博	1,700
		合計	564,750

7 その他の活動

(1) 広報活動

今年度も機関紙「生きる仲間」を三回発行しました。

また、第三十一号（三月十日発行）より低料三種郵便に認可され、郵送料が安くなりました。

そして、道腎協の機関紙「どうじん」は六回配布し、道腎協十五周年記念事業の実態調査報告書も配布しました。

それから、全腎協の機関紙「全腎協」は七回配布し、㈱テルモ様より寄贈されている「透析ライフ」は、リニューアルのために夏号が休刊になり、三回配布しました。なお、「透析ライフ」の部数が不足のため、一部施設に会員数配布出来ませんでした。

(2) 臓器移植基金募金箱運動

道腎協で実施している臓器移植基金募金箱運動は、毎年協力者が減ってきて、今年度は次のとおりです。

今後、皆様のご協力をお願いいたします。

なお、募金は全額道腎協より北海道腎臓バンクへ寄付されます。

◎臓器移植基金募金箱回収金額

報告

札幌北クリニック 二、六・七
光星泌尿器科医院 二〇、一九二
中野医院 一三、〇二六
合計 三五、八三五

(3) 『サポテンの会』活動報告

今年度は、花見・一泊旅行等、色々と企画、検討されたのですが、会員の都合やホテルの予約がとれないなどで実現できず、一月七日（土）に八名の参加で新年会を開くに

とどまりました。しかし、新しい参加者もあり、少しずつですが親睦の輪が広がっています。

なお、来年度は、一泊旅行等の準備を早々にしていますので、多数の参加を期待しております。

第19回札幌腎友会定期総会開催
〈記念講演〉
透析療法で現在解決されていない問題について



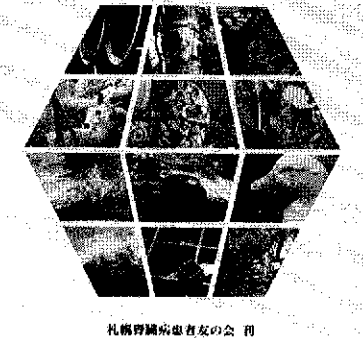
結成20周年記念パーティー開催
腎登録街頭キャンペーンに37名の登録



HSK
●会員募集特集号
親睦ボウリング大会



生きる仲間
札幌腎友会結成二十周年記念誌



機関誌「生きる仲間」と20周年記念誌(右下)

平成6年度一般会計決算報告

自 平成6年4月1日
至 平成7年3月31日

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
会 費	5,700,000	5,694,500	975人
寄 付 金	10,000	156,222	
雑 収 入	10,000	23,468	利子その他
小 計	5,720,000	5,874,190	
前 期 繰 越	688,128	688,128	
合 計	6,408,128	6,562,318	

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
加 盟 費	3,990,000	3,986,150	全腎協・道腎協会費
総 会 費	250,000	235,260	議案書・会場費他
会 議 費	150,000	51,435	幹事会資料他
事 務 費	100,000	51,887	事務用品費他
通 信 費	300,000	264,465	切手・発送費他
事 業 費	300,000	208,462	親睦交流会費
参 加 費	200,000	195,080	全腎協総会・道腎協総会参加費他
事 務 局 費	350,000	314,578	事務局長・会計手当・事務局委託費他
活 動 費	150,000	178,445	会長活動費他
機 関 紙 費	250,000	266,616	生きる仲間3回発行
雑 費	68,128	36,708	電報代他
特 別 会 計 へ	300,000	300,000	特別会計へ
小 計	6,408,128	6,089,086	
次 期 繰 越		473,232	
合 計	6,408,128	6,562,318	

平成6年度 会計監査報告

私は札幌腎友会の平成6年度の決算報告に基づき関係書類、帳簿等を監査した結果、会計処理に間違いのないことを報告いたします。

平成7年3月31日

会計監査 新 山 正 紘 印
木 谷 憲 男 印

平成6年度 特別会計決算報告

自 平成6年4月1日
至 平成7年3月31日

収入の部

支出の部

科 目	金 額	科 目	金 額
国会請願募金	150,997	腎登録キャンペーン	39,056
一般会計より	300,000	20周年記念事業費	750,846
積立金より	700,000	次期繰越	676,960
雑収入	24,282	合 計	1,466,862
前期繰越	291,583		
合 計	1,466,862		

平成6年度 積立金決算報告

自 平成6年4月1日
至 平成7年3月31日

収入の部

支出の部

科 目	金 額	科 目	金 額
積立金	700,000	特別会計へ	700,000

20周年記念事業決算報告

自 平成6年4月1日
至 平成7年3月31日

収入の部

科 目	金 額	備 考
パーティー券売上げ	710,000	142名×5,000円
パーティーご祝儀	135,000	
ご 寄 付	115,000	
記念誌売上げ	15,000	15冊
特別会計より	750,846	パーティー 198,519 記念誌 552,327
合 計	1,725,846	

支出の部

科 目	金 額	備 考
事務費	28,765	コピー代、封筒代、他
会議費	17,980	会議室料、会議飲物代、他
通信費	59,960	発送料、切手代、他
賞状及び賞状印刷費	24,570	
長期透析者記念品費	154,663	10年・20年記念品代、紙袋代
パーティー費	701,098	パーティー券印刷代、会場費他
アトラクション費	87,304	お礼、抽選会景品代、他
記念誌費	634,026	記念誌代、封筒代
雑費	17,026	フィルム、写真代、他
合 計	1,725,846	

平成七年度活動方針(案)

はじめに

高齢化社会に向かう日本ですが、私達腎不全患者も例外ではありません。その中で、医療や福祉制度などは、毎年後退の一途をたっています。

自己負担の無かった透析患者も、入院給食費の一部負担からだんだんと負担が大きくなることだけは

阻止したいものです。

それら色々な問題解決に、皆さんのご協力を得て、これからの会員の支えとなり、魅力のある患者会をめざして、頑張っていこうと思えますので、よろしくお願いいたします。

主な活動目標

1 会員の拡大と組織の強化

札幌腎友会も少しずつすすむ高齢化にともない、人材不足になりがちで、ますます若い力が必要になってきています。この状態を打破するために、会員の皆様の知恵や力を結集して、この運動に取り組んでいこうと思えます。

2 親睦交流活動

- (1) レクリエーション
実行委員会設置
- (2) 炊事遠足
実行委員会設置
- (3) ボウリング大会
実行委員会設置

3 全腎協と道腎協および難病連との運動

- (1) 健康保険制度及び福祉制度改革に反対する運動
- (2) 腎登録者拡大キャンペーン
実行委員会設置
- (3) 「腎疾患総合対策の早期確立」のための国会請願署名募金運動
- (4) 難病連の販売事業に協力

4 広報活動

- (1) 機関紙『生きる仲間』の発行(三回)
- (2) 「どうじん」「全腎協」「透析ライフ」の配布
- (3) その他

5 その他の活動

- (1) 「サポテンの会」の活動助成
- (2) 役員の人材育成

平成7年度 特別会計予算(案)

自 平成7年4月1日
至 平成8年3月31日

収入の部			支出の部		
科	目	金額	科	目	金額
国	会 請 願 募 金	100,000	腎	登 録 キ ャ ン ペ ー ン	200,000
一	般 会 計 よ り	100,000	予	備 費	686,960
雑	収 入	10,000	合	計	886,960
前	期 繰 越	676,960			
合	計	886,960			

平成7年度 一般会計予算(案)

自 平成7年4月1日
至 平成8年3月31日

収入の部

科 目	金 額	備 考
会 費	6,600,000	1,100名×6,000円
寄 附 金	50,000	
雑 収 入	10,000	利子その他
小 計	6,660,000	
前 期 繰 越	473,232	
合 計	7,133,232	

支出の部

科 目	金 額	備 考
加 盟 費	4,620,000	1,100名×4,200円 全腎協・道腎協
総 会 費	150,000	議案書、その他
会 議 費	150,000	幹事会費その他
事 務 費	100,000	事務用品費
通 信 費	350,000	切手、発送費
事 業 費	300,000	親睦交流会費
参 加 費	300,000	全腎協総会参加費(2名分)、道腎協総会参加費(4名分)
事 務 局 費	500,000	事務局長・会計手当・事務局委託費他
活 動 費	150,000	会長活動費他
機 関 紙 費	300,000	生きる仲間 3回発行
雑 費	113,232	電報代他
特 別 会 計 へ	100,000	
合 計	7,133,232	

平成7年度 役員候補(案)

会 副	長 長	鈴 宮	木 本	啓 好	三 和	(札 幌 北 ク リ ニ ッ ク)
会 副	長 長	村 堀	本 井	徳 和	(北 三 条 泌 尿 器 科)	(札 幌 北 ク リ ニ ッ ク)
会 副	長 長	佐 川	藤 村	美 志	(光 星 泌 尿 器 科)	(医 院)
会 副	長 長	柳 澤	三 金	正 繁	(い の け 医 院)	(病 院)
会 副	長 長	三 金	丸 井	祥 洋	(宮 の 森 記 念 病 院)	(器 科)
会 副	長 長	三 金	丸 井	祥 洋	(清 田 泌 尿 器 科)	(医 院)
会 副	長 長	三 金	丸 井	祥 洋	(う え と 医 院)	(病 院)
会 副	長 長	三 金	丸 井	祥 洋	(仁 楡 会 医 院)	(院)
会 副	長 長	三 金	丸 井	祥 洋	(い の け 医 院)	(院)
会 副	長 長	三 金	丸 井	祥 洋	(札 幌 北 ク リ ニ ッ ク)	(院)

幹事

札幌北クリニック (久原 幸江・神座 敦子)

札幌北楡病院 (木村 乃園・絵内 瑛子・藤井 聖子)

石川 医院 (遠藤 兼市・村井 義雄)

田島クリニック (佐藤 靖明・棚田まゆみ)

渡井 医院 (門田 修子・竹内 知子)

三樹 会 病院 (岡田 順子・邑田 和子)

中野 医院 (新山 正紘・福原真理子)

勤医協中央病院 (柴田 鉄夫・木谷 憲男)

仁楡 会 病院 (澤内 繁雄・井上 京枝)

宮の森記念病院 (柴田 英子・種村きよえ)

戸沢 医院 (武田 誠剛)

市立札幌病院 (湯谷まゆみ・小野 広士)

札幌東クリニック (岡根 徳政)

いのけ 医院 (佐藤 朱美・三沢 祥子)

南一条 病院 (鰐淵 孝子・伊藤 文夫)

佐藤 医院 (永田 和之)

光星泌尿器科医院 (佐藤 功)

清田 泌尿器科 (及川 市雄)

仁愛会外科クリニック (住野 健夫)

河口内科クリニック (高道 章)

幌南 病院 (久末ヨシ子)

手稲溪仁会病院 (棚田 英明)

坂泌尿器科病院 (豊島 俊三)

札幌中央病院 ()

北三条泌尿器科クリニック (中川 重幸)

北海道泌尿器科記念病院 ()

橋本内科クリニック (熊谷 始)

JR札幌鉄道病院 (佐藤 裕子)

うえと 医院 (柳沼 正一)

札幌セントラルクリニック (我妻 昭一)

サン内科外科病院 (伊藤スツエ)

新井田 医院 (南出 陽雄)

兼古循環器クリニック (斉藤 吉雄)

芸術の森泌尿器科 (前中由紀江)

NTT札幌病院 (梅田 明)

石狩 病院 (鈴木 尚)

会計監査

新山 正 紘 (中野 医院)

木谷 憲 男 (勤医協中央病院)

実行委員会(案)

◎レクリエーション実行委員会

〈委員長〉村本 徳雄(札幌北クリニック)

〈副委員長〉澤内 繁雄(仁檢会病院)

〈委員〉久原(北クリ)、神座(北クリ)、佐藤(田島)、棚田(田島)、井上(仁檢会)、柴田(宮の森)、種村(宮の森)、岡根(東クリ)、湯谷(市立)、熊谷(橋本)、斉藤(兼占)

◎炊事遠足実行委員会

〈委員長〉宮本 好和(北三条泌尿器科クリニック)

〈副委員長〉村井 義雄(石川医院)

〈委員〉遠藤(石川)、岡田(三樹会)、邑田(三樹会)、高道(河口)、久末(幌南)、我妻(セントラル)、住野(仁愛会)、豊島(坂)、伊藤(サン内科)

◎ボウリング大会実行委員会

〈委員長〉堀井 和彦(光星泌尿器科医院)

〈副委員長〉佐藤 功(光星泌尿器科医院)

〈委員〉木村(北檢)、絵内(北檢)、藤井(北檢)、永田(佐藤)、木谷(勤医協)、柴田(勤医協)、佐藤(鉄道)、中川(北三条)、前中(芸術の森)、梅田(NTT)

◎腎登録キャンペーン実行委員会

〈委員長〉柳沼 正一(うえと医院)

〈副委員長〉三沢 祥子(いのけ医院)

〈委員〉門田(渡井)、竹内(渡井)、新山(中野)、福原(中

野)、佐藤(いのけ)、鯉淵(南一条)、棚田(手稲)
伊藤(南一条)、及川(清田)

◎編集委員会

〈委員長〉村本 徳雄(札幌北クリニック)

〈副委員長〉柳沼 正一(うえと医院)

〈委員〉高道(河口)、堀井(光星)、澤内(仁檢会)、三沢(いのけ)、湯谷(市立)

◎道腎協派遣役員

(運営委員)

会長 岩崎 薫(渡井医院)

副会長 鈴木 啓三(札幌北クリニック)

事務局長 川村 隆志(宮の森記念病院)

事務局次長 三上留美子(南一条病院)

委員 堀井 和彦(光星泌尿器科医院)

〃 宮本 好和(北三条泌尿器科クリニック)

〃 佐藤 朱美(いのけ医院)

〃 柳沼 正一(うえと医院)

会計 村本 徳雄(札幌北クリニック)

(幹事)

澤内 繁雄(仁檢会病院)

三沢 祥子(いのけ医院)

村井 義雄(石川医院)

(会計監査)

棚田まゆみ(田島クリニック)

札幌腎臓病患者友の会会則

第1章 総 則

第2章 目的及び事業

第3章 会 員

- 5、会計書類を閲覧し、会計監査の公表を求めると。
- 6、各事業活動による利益を受けること。

(名 称)

第1条 この会は札幌腎臓病患者友の会（略称：札幌腎友会）と称する。

(目 的)

第4条 本会は会員相互の友愛と信義にもとつき強固な団結の力を結集し健康の維持、増進、その他社会的、経済的地位の向上を図ることを目的とする。

(会員の範囲)

第6条 本会の会員は次の通りとする。

- 1、正会員：本会の趣旨に賛同した腎臓病患者であること。

(会員の義務)

第8条 会員は次の各項に定める義務を負う。

- 1、規約および機関の決定を守ること。

(事 業)

第5条 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(会則の権利)

第7条 会員は次の各項に定める権利を有する。

- 1、役員を選挙し又は選出されること。
- 2、役員を辞しまたは解任を求めること。

第4章 機 関

(機関の種類)

第9条 本会に次の機関を置く。

- 1、総会：本会の総会は年一回以上開催する。総会は全体総会とする。尚、文書による発言、委任状による出席はこれを認める。

(事務局)

第2条 本会の事務局は札幌市内に置く。

(組織体系)

第3条 本会は各透析施設患者会と個人の連合体組織とする。

- 1、団結強化に関する事項
- 2、必要な資料、情報の収集と伝達
- 3、関係機関又は団体との連絡
- 4、疾病に関する医学知識の学習
- 5、その他目的達成のため必要な事項

2、幹事会：幹事会は総会につぐ議決機関で年二回以上開催するものとし、その議決は次の総会で承認を受けるものとする。

(任期)

第12条 役員は任期は一年とする。(但し、留任を認める)

第6章 会計

(会計監査)

第16条 会計監査は会計を年度末に監査し、その結果を幹事会または総会に報告しなければならない。

第19条 この規約は一九七四年六月一日制定。

この規約は一九九〇年四月十五日から改約実施する。

この規約は一九九二年四月十九日から改約実施する。

(会議)

第10条 1、前条の各機関は構成員の三分の二以上の出席をもって成立するものとする。

2、前条の各機関の議決は出席者の過半数の賛成をもって議決するものとする。

(経費)

第13条 1、本会の経費は、会費、寄附金およびその他の収入によって賄う。

2、本会の予算の科目は相互流用出来るものとする。

(会費)

第14条 会費は年額六、〇〇〇円(全腎協会費一、八〇〇円、道腎協会費二、四〇〇円、札幌腎友会会費

第18条 この規約に疑義が生じたときは、幹事会で審議決定する。

第17条 この規約にもとづく諸規定および細則は幹事会の議決をへてこれを制定と、改廃する。

第5章 役員

(役員)

第11条 本会に次の役員を置く。

- 1、会長 1名
- 2、副会長 若干名
- 3、事務局長 1名
- 4、幹事 若干名
- 5、会計 1名
- 6、会計監査 2名

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可
平成7年4月10日発行(毎月10日発行)

H.S.K通巻277号

発行人

北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市中央区北9条西19丁目55 細川 久美子

(講読料は会費に含む)
頒価150円